

令和3年経済センサス活動調査(品目別統計表・令和2年実績、4人以上規模)

2023年1月12日

全日本印刷工業組合連合会

1. 規模別、品目別出荷額(単位=百万円、%)

規模	オフセット印刷物(紙に対するもの)			凸版印刷物			凹版印刷物			紙以外のものに対する印刷物			計		
	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比
4~9人	2,550	171,857	6.7	279	12,467	10.5	106	3,898	2.1	509	30,103	4.6	3,444	218,325	6.2
10~19人	1,307	249,338	9.8	126	16,386	13.9	56	7,173	3.9	317	39,351	6.1	1,806	312,248	8.9
20~99人	1,651	1,200,873	47.1	155	49,167	41.6	85	46,166	25.2	403	244,634	37.7	2,294	1,540,840	44.0
100人以上	246	928,100	36.4	20	40,184	34.0	23	125,612	68.7	70	335,110	51.6	359	1,429,006	40.8
計	5,754	2,550,168	100.0	580	118,204	100.0	270	182,849	100.0	1,299	649,198	100.0	7,903	3,500,419	100.0

○令和3年(令和2年実績)のオフセット印刷物を産出する事業所数は全国で5,754事業所で前年より130事業所減となった。2016(平成28年)実績の調査結果では前年に比べて904事業所と大幅に減少したが、その後は2~3%の緩やかな減少となっている。

2. 年次別推移(単位=百万円、%)

	オフセット印刷物(紙に対するもの)				凸版印刷物				凹版印刷物				紙以外のものに対する印刷物				計		
	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率
2015(平成27)年実績 ※	7,340	3,073,516	0.7	71.6%	860	182,623	△ 22.0	4.3%	352	302,452	△ 1.1	7.0%	1,356	733,611	△ 3.4	17.1%	9,908	4,292,202	△ 1.4
2016(平成28)年実績	6,436	2,885,240	△ 6.1	71.0%	817	246,954	35.2	6.1%	309	250,752	△ 17.1	6.2%	1,224	682,215	△ 7.0	16.8%	8,786	4,065,161	△ 5.3
2017(平成29)年実績	6,247	2,867,754	△ 0.6	71.2%	767	248,083	0.5	6.2%	292	241,703	△ 3.6	6.0%	1,211	668,671	△ 2.0	16.6%	8,517	4,026,211	△ 1.0
2018(平成30)年実績	6,022	2,733,563	△ 4.7	72.7%	737	187,626	△ 24.4	5.0%	278	227,984	△ 5.7	6.1%	1,228	612,830	△ 8.4	16.3%	8,265	3,762,003	△ 6.6
2019(令和元)年実績	5,884	2,743,340	0.4	72.8%	732	185,824	△ 1.0	4.9%	271	219,960	△ 3.5	5.8%	1,238	620,373	1.2	16.5%	8,125	3,769,497	0.2
2020(令和2)年実績 ※	5,754	2,550,168	△ 7.0	72.9%	580	118,204	△ 36.4	3.4%	270	182,849	△ 16.9	5.2%	1,299	649,198	4.6	18.5%	7,903	3,500,419	△ 7.1
2020年/2015年	-1,586	-523,348	△ 17.0		-280	-64,419	△ 35.3		-82	-119,603	△ 39.5		-57	-84,413	△ 11.5		-2,005	-791,783	△ 18.4

○令和3年(令和2年実績)の品目別出荷額は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オフセット印刷物が前年比△7.0、凸版印刷物が△36.4%、凹版印刷物が△16.9%と大幅な減少となった。紙以外のものに対する印刷物は4.6%増と堅調に推移した。全体では△7.1%で前年のプラスから一転、大幅減となった。

○2020(令和2年実績)と2015(平成27年実績)の出荷額を比較すると、オフセット印刷物が△17.0%、凸版印刷物は△35.3%、凹版印刷物が△39.5%、紙以外のものに対する印刷物は△11.5%となり、全体では△18.4%となった。出荷額に占めるオフセット印刷物の割合はここ3年間、0.1ポイントづつ上昇、紙以外のものに対する印刷物の割合も年々上昇しており、今回は18.5%となった。

○今回は、経済センサス活動調査の結果である。同調査と工業統計調査とは調査対象が異なる(工業統計調査は個人事業所が調査対象になっているが、経済センサス活動調査では、個人事業所が対象となっていない点が大きな違いである)ため、時系列で見ると、その点を十分踏まえる必要がある。

○※印:経済センサス活動調査、無印:工業統計調査